

あなたも地域の守り手になりませんか？

韮崎市消防団員を募集しています



出初式のポンプ操法の披露に向け練習に励む団員の皆さん

消防団は、地域を熟知している皆さんを必要としています。

■消防団とは

消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。

地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず、地域に密着し、市民の安全と安心を守るという重要な役割を担っています。

■活動内容は

火災現場での消火をはじめ、地震や風水害といった自然災害発生時の警戒巡視、避難誘導、災害防御など、様々な現場で活動しています。また、広報活動、防火指導等地域住民への啓発活動も行っています。

■消防団の待遇は

普段は、仕事を持ちながら、非常勤公務員として活動する消防団員には、年額報酬、退職報償金や出動手当が支給され、消防活動時等の受傷などは公務災害の補償対象になります。

韮崎市消防団 出初式を挙行

平成26年韮崎市消防団出初式を以下のとおり挙行します。

市民を守る消防団員の勇姿をぜひご覧ください！

※今年度から会場を市営総合運動場グラウンドに変更しました。

■日時

1月12日(日)
9時～11時30分

■会場

市営総合運動場グラウンド

■お問い合わせ

総務課防災交通担当
(内線339・399)



入団してみたい？
火災現場で水を出す消火活動をイメージしていましたが、それ以外の普段からの定期的な見回りや防災防犯パトロール、出初式のポンプ操法の練習が大変そうにみえました。

「地域の方とのつながりが強くなりました」

入団して3年間、これまで活動してきた感想を旭分団第4部 成嶋 光さんにインタビューしました。

入団する前の消防団の印象は？
皆さん、仕事を持っている中で、地域のために活動することが大変そうにみえました。

入団して良かったことは？
年齢や職種がさまざまな方々が、団員として活動をしており、普通に生活していると、なかなかコミュニケーションをとる機会のない地域の皆さんと話すことができ、新しい人間関係が生まれたことや、地域のことなどで勉強になることが多いです。

習など、活動が多いことにビックリしました。仕事の合間の活動が大変な時もあります。

韮崎市社会福祉協議会職員（社会人経験者）を募集します

平成26年4月採用

採用職種	採用者数	採用日	募集受付	試験日		資格要件等
				筆記	面接	
社会福祉士	1名	平成26年4月1日	1月6日(月)～1月15日(水)	1月25日(土)	2月7日(金)	詳細については、「試験案内(市社会福祉協議会で配布)」をご覧ください。

■お問い合わせ・お申し込み 韮崎市社会福祉協議会 ☎22-6944